

Sui Sui SINGLE

単水栓用

このたびは自動水栓「Sui Sui SINGLE」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能が十分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

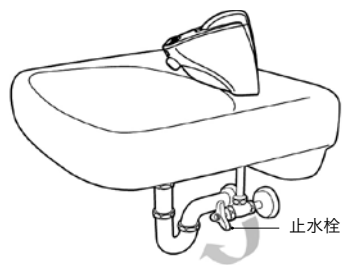
安全上のご注意	1	電池交換	8
仕様・本体寸法図	2	ストレーナの清掃	8
各部の名称	3	使用上のご注意	9
作動のしくみと使い方	4	LED表示の種類	9
取付前のお願い	4	「故障かな？」と思ったら	10
水栓ハンドル部の取外し方法	5	製品保証	11
取付方法	6、7		

工事業者様へのお願い 必ずユーザー様へお渡しください。

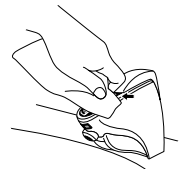
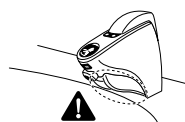


安全上のご注意

1. 万が一水が止まらなくなった時は、止水栓(右図参照)、または水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。
2. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。故障または事故の原因となります。
3. 水温40℃以上の水が出る配管には、本製品を使用しないでください。使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。
4. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
5. リチウム電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。
6. 本製品に水を直接かけないでください。故障の原因となります。

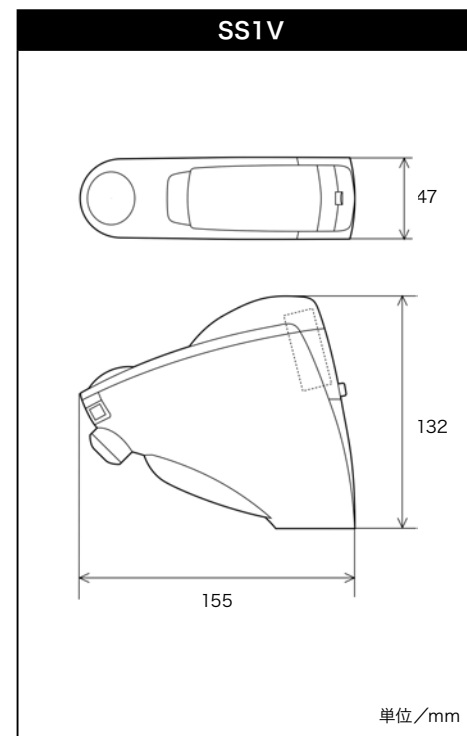


7. 点線部分は鋭利になっていますのでご注意ください。
8. お掃除の際、鋭利部分を強く触るとけがをする恐れがありますのでご注意ください。
9. お掃除の際、本体を強くこすらないようご注意ください。手動ボタンや本体のメッキがはがれてしまいます。

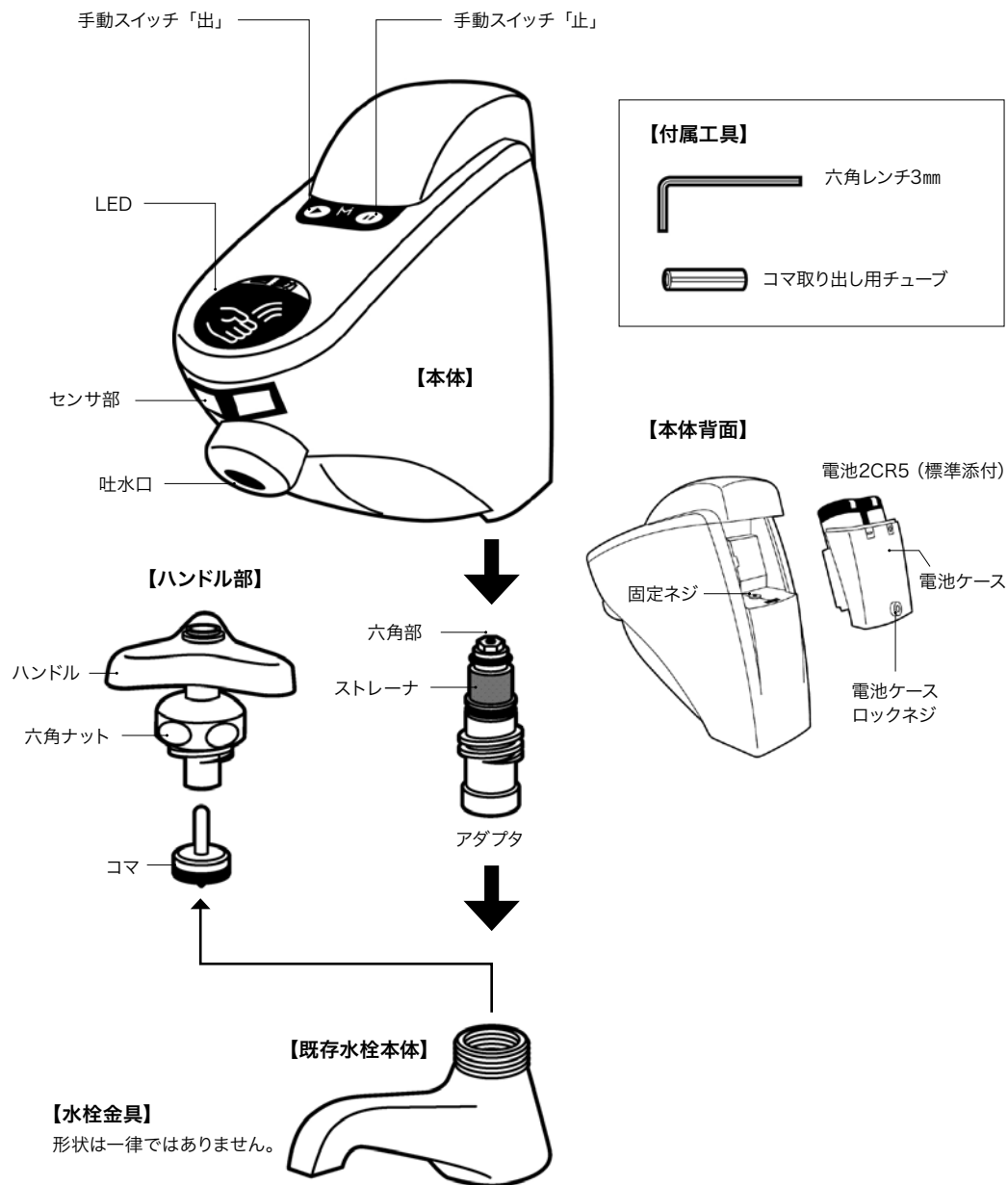


仕様・本体寸法図

使用電源	リチウム電池2CR5(DC6V)1個
電池寿命	1日100回の使用(吐水+止水で1回とする)で約3年
電池交換告知	赤LEDが点滅
手動吐水機能	手動「出」スイッチを押すと30秒間吐水 手動「止」スイッチを押すと止水
自動吐水停止機能	手動「止」スイッチを3秒以上押すと2分間自動吐水を停止 手動「出」スイッチを1秒以上押すと解除
センサ方式	赤外線反射方式
作動弁方式	パイロット型電磁弁
給水圧力	最低必要水圧0.05MPa(0.5kgf/cm ²) 最高水圧0.7MPa(7.1kgf/cm ²)
使用温度範囲	周囲1～50℃、水温1～40℃
外装	ABS樹脂(クロムメッキ仕上げ)



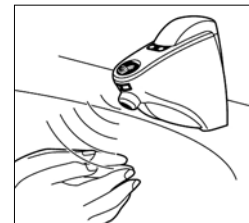
各部の名称



作動のしくみと使い方

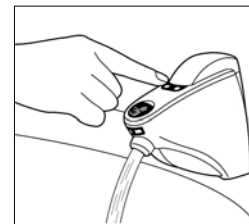
1. 自動吐水

- » 吐水口に手を近づけると、吐水口上部のセンサが感知して水が出ます。
- » 手を離すと約1秒後に止水します。
- » 30秒間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合は、一度手を離してから、再度手を近づけてください。



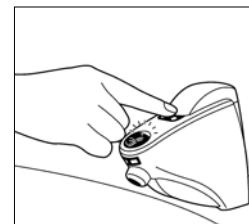
2. 手動吐水

- » 手動「出」スイッチを押すと水が出ます。(30秒後に自動止水)
- » 手動「止」スイッチを押すと止水します。



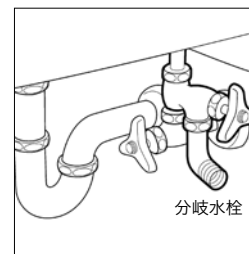
3. 自動吐水停止

- » 手動「止」スイッチを3秒以上押すと、緑LEDが点滅し、自動吐水が2分間停止します。
- » 手動「出」スイッチを1秒以上押すと一度吐水し、その後自動吐水に戻ります。



取付前のお願い

1. お取り付け予定の水栓のメーカーと品番を確かめ、本製品が既存水栓に適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。
2. 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
3. 高温多湿な所では使用しないでください。
4. 凍結のおそれのある所では使用しないでください。
5. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
6. 水温40℃以上の水が出る配管には、本製品を使用しないでください。
7. 本製品取り付け後はホースを使用しての散水等はできません。清掃時ホース等を使用される場合は、洗面台下スペースの配管部に分岐水栓を付ける可能性があります。その場合は、事前に水道工事店様にご相談ください。

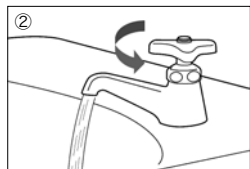
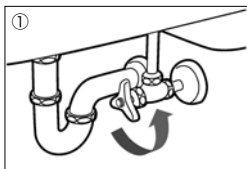


各種水栓ハンドル部の取外し方法

水栓ハンドル部を取り外す前に必ず行ってください！

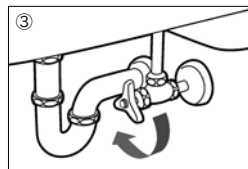
配管のゴミ等を取り除く。

- ① 止水栓を時計と反対方向にまわし、全開にしてください。
- ② 水栓を開けて5～10秒ほど水を流してください。配管途中のゴミ等が流れ出ます。



止水栓を閉じる。

- ③ 止水栓を時計と同方向にまわして閉じてください。



水栓外観



ハンドル部の取り外し方法

1. ハンドル部の六角ナットを外す。

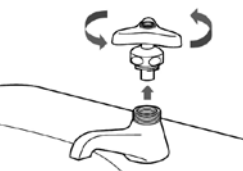
モンキーレンチをハンドル部の六角ナットにかけ、時計と反対方向にまわして、ネジから外してください。

※水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかり押さえて作業してください。



2. ハンドル部を取り外す。

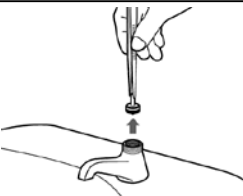
ハンドルを、手で時計と反対方向にまわして取り外してください。



3. コマを取り出す。

水栓本体に残っているコマを、付属のコマ取り出し用チューブを使って取り出してください。

※コマがハンドル部と一体化している吊りコマ式の場合は、この作業は不要です。



取付方法

STEP1 アダプタを取り付ける

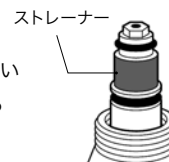
① 空の水栓本体にアダプタを差し込んで、手で時計と同方向にネジ込んでください。

※アダプタが3本付いている場合は、それぞれを水栓本体にネジ込んでみて、取り付けられる1本をご使用ください。

② モンキーレンチでアダプタ上部をつかみ、更にネジ込みしっかり固定してください。

※水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかり押さえて作業してください。

ポイント！ アダプタ取付後、ストレーナの位置をご確認ください。ストレーナがずれていきますと、本体装着時に支障をきたすことがありますので、ご注意ください。



必要な工具

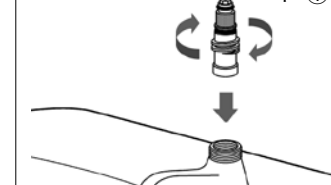
モンキーレンチ



付属の六角レンチ3mm



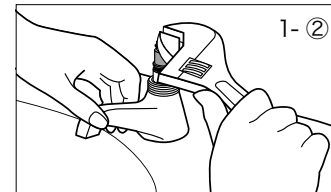
六角部 1-①



STEP2 本体を装着する

本体をアダプタに差し込んでください。このとき、水栓本体は覆い隠され、見えなくなります。

1-②

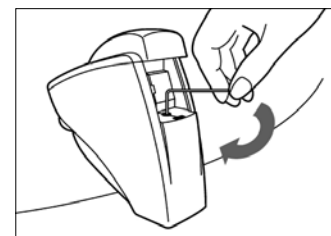
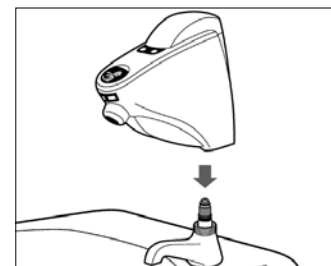


STEP3 本体を固定する

付属の六角レンチで、本体後ろ側にある固定ネジを時計と同方向にまわして締め、本体を固定してください。

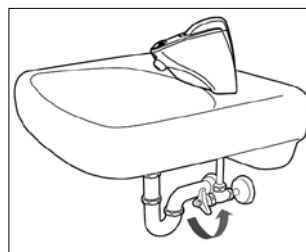
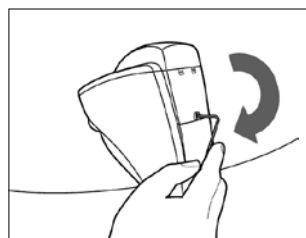
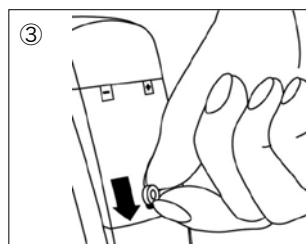
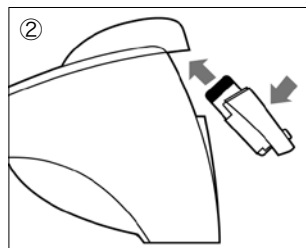
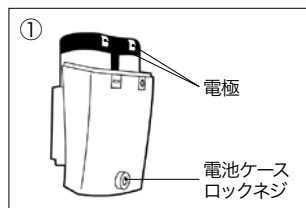
※最後は六角レンチの短い方で更に締めてください。長い方では締め付けられないでください。長い方で強く締めすぎるとレンチの先端部分（樹脂）が破損します。

ポイント！ 固定ネジを締めても本体がグラグラする場合は、アダプタの固定(上記1-②)が不完全です。本体を外し、再度、アダプタをしっかり締めて固定してください。



STEP4 電池をセットする

- ①付属の電池を電池ケースに挿入してください。
※このとき、電極の＋の位置にご注意ください。
- ②本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。
※電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。
- ③ネジの頭を下に下げます。



使用可能状態の確認

電池をセットすると、直後オレンジLEDが約2～5秒間点灯します。これは、センサが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともにオレンジLEDが消え、使用可能状態になります。オレンジLEDの点灯が消えず点滅に変わった場合は、センサが手洗器・洗面器などの“何か”を感知している状態です。

その場合は…

1. センサ感知距離内にある障害物を取り除いてください。
2. センサが手洗器・洗面器を感知しないよう、本製品の向きを左右どちらかに少し変えてください。
3. 上記(1)(2)の方法で解決しない場合は、ユーザーサポート窓口までお問合せください。

STEP5 電池ケースをロックする

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向にまわして締めてください。

※電池ケースロックネジは、軽く締め付けるだけで結構です。強く絞めすぎると電池の取り外しに支障が出る場合がありますのでご注意ください。

STEP6 止水栓を開ける

止水栓を時計と反対方向にまわして開けてください。

※止水栓を開けた直後に一度吐水することがあります。

※取付後は、既存の蛇口からは吐水しません。

吐水量の調節：吐水量は、止水栓をまわして調節します。

電池交換

使用している電池は、リチウム電池（2CR5）です。
カメラ店・ホームセンター・電化製品量販店などでお買い求めいただけます。

電池が消耗し電圧が低下すると、赤LEDが点滅してお知らせします。このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

※上記の電池交換表示が出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて動作が停止します。電池を交換することで復旧します。

STEP1 電池を取り出す

①本体後ろ側にある電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向に2～3回転まわして緩めてください。

※ロックネジは緩めるだけで、取り外さないでください。

②電池ケースロックネジを指で上に押し上げながら、電池ケースごと電池を取り出してください。



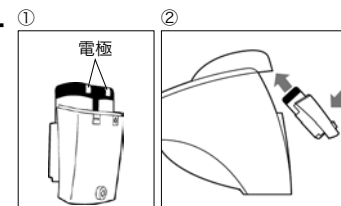
STEP2 新しい電池（リチウム電池2CR5）をセットする

①新しい電池を電池ケースに挿入してください。

※このとき、電極の＋の位置にご注意ください。

②本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

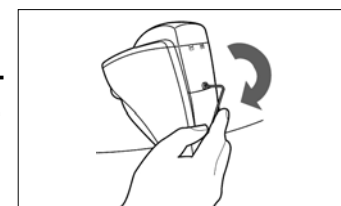
※電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。



使用可能状態の確認 → P8「取付方法」STEP 4参照

STEP3 電池ケースをロックする

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向に締め、ロックしてください。

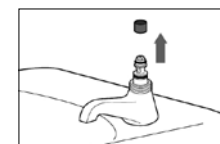


ストレーナの清掃

ストレーナにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。その場合は、下記の要領でストレーナを清掃してください。

1. 本体を取り外す。
2. アダプタに付いているストレーナを取り外す。
3. ストレーナを歯ブラシなどで擦りながら水洗いし、ゴミや汚れをよく落とす。
4. きれいになったストレーナをアダプタに取り付ける。
5. 本体を取り付ける。

→ P6、7「取付方法」参照



使用上のご注意

- 本製品は電子機器です。丁寧に扱い、衝撃等を与えないでください。
- お手入れの際は、次の点にご注意ください。
 - 汚れは乾いた布、または水をよく絞った布で拭いてください。
 - 酸性・アルカリ性洗剤、クレンザー類は使用しないでください。外装が傷ついたり、化学変化を起こして変質・変色します。
 - 本製品をナイロンたわしやブラシ等でゴシゴシ擦らないでください。外装が損傷します。
- センサ部の汚れは、誤作動の原因となります。センサ部が汚れたら、やわらかい布で拭き取ってください。



LED表示の種類

色	LED点灯・点滅表示	表示内容
オレンジ	2～5秒間点灯	電池セット直後に点灯します。これは、センサが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともに消え、使用可能状態になります。
	約0.5秒間隔で点滅 	電池セット後、センサが手洗器・洗面器などの“何か”を感知しているため、感知距離等が確認できず、点灯から点滅になった状態です。 →P8「取付方法」STEP4 <使用可能状態の確認> 参照
赤	約1秒間隔で点滅 <電池交換告知> 	電池交換告知です。電池が消耗し電圧が低下していますので、早めに電池を交換してください。
	約2秒おきに3回連続点滅 <電池交換告知(動作停止)> 	電池が完全に消耗し、動作停止状態になりました。電池を交換してください。
緑	約2秒間隔で点滅 <自動吐水停止中> (時間経過とともに点滅間隔短くなる) 	手動「止」スイッチを3秒以上押して、自動吐水が停止した状態です。手動「出」スイッチを1秒以上押すと自動吐水停止状態が解除され、点滅も止まります。自動吐水停止状態は、最長2分間継続しますが、解除までの残り時間が少なくなるにつれて点滅間隔が短くなります。
	約8秒おきに2回連続点滅 	自動吐水状態が30秒間続いて吐水が停止した状態です。センサ感知距離内にある障害物を取り除いてください。また、洗面ボールに水がたまっている場合は、いったん水をはらってください。
	約8秒間隔で点滅 	手や物などをセンサが感知して自動吐水を行なっている時に、手動「止」スイッチを押したために、吐水が停止した状態です。そのままの状態では吐水を再開したい場合は、手動「出」スイッチを押すと通常に自動感知状態に戻り、吐水を再開します。また、センサが感知している手や物などを取り除いても、通常の自動感知状態に戻ります。

「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口 0120-47-4647 へお問合せください。

■ 水が出ない

状況	原因	処置
赤LEDが点滅	電池消耗	電池を交換してください。→P10
緑LEDが点滅	自動吐水停止機能作動中	①センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 ②洗面ボールの水をはらってください。
	自動吐水状態が30秒以上続いて吐水が停止した	
オレンジLEDが点滅	センサ感知距離調整不能	①センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 ②本体の向きを左右どちらかに少し変えてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音あり	止水栓が閉じている	止水栓を開けてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音なし	電池消耗	電池を交換してください。→P10
	センサ部の汚れ	ストレーナを清掃してください。→P10

■ 水の出が悪くなった

状況	原因	処置
正常動作、LED点滅なし	センサ部の汚れ	センサ部をよく拭いてください。
	止水栓で吐水を絞ってある	止水栓を開けてください。
	ストレーナが詰まっている	ストレーナを清掃してください。→P10

■ 水が止まらない

処置

- 手動「止」スイッチを押してください。→P4
- センサ部をよく拭いてください。
- センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。
- 洗面ボールの水をはらってください。
- 上記の処置をして止水はしたが自動感知に戻らない場合は、手動「止」スイッチを約10秒以上、オレンジLEDが点灯するまで押してください。オレンジLEDが消えれば、自動感知に戻ります。

■ 水が漏れる

状況	原因	処置
水栓本体からの水漏れ	アダプタのネジ込み不足	本体、アダプタを取り外し、取り付け直してください。 →P7,8
	アダプタ取付部分にゴミが かんでいる	本体、アダプタを取り外し、アダプタ・水栓本体に付着しているゴミを取り除き、取り付け直してください。
吐水口周囲の水漏れ	吐水口の金具のゆるみ	吐水口の金具を締めてください。

保証書



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22

Tel.026-263-3100 Fax.026-263-8700

工事業者様へのお願い

下記内容をご記入いただき、必ずユーザー様へお渡しください。

保証書の再発行はいたしておりません。製品と共に大切に保管してください。

品番	製造番号
ご購入年月日	
保証期間	1年
お買上げ工事店(販売店)	
お名前	
ご住所 〒	
お電話番号	
(印)	

製品保証規定

本製品が取扱説明書に従った正常な使用状態や動作仕様条件のもとで故障した場合、お買上日から1年間は無償で商品を交換させていただきます。

交換させていただく際の送料は、保証期間内の場合に限り弊社で負担いたします。

ただし、交換品を設置する際の作業料金や出張料金はおお客様のご負担となります。

製品交換となった場合の保証期間は、交換前の製品保証期間に準じます。

以下の場合、保証書および品質保証規定は無効となり、適用されません。

バルブ・配管の不具合(詰まりや水漏れ、水量不足、低水圧)など、製品以外の不具合の場合。
再生水の水质が起因する不具合(高塩素濃度によるダイヤフラム劣化、異物による部品の小穴詰まり等)

取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合、損傷。

お買上後の落下、衝撃などによる不具合および損傷。

火災・地震・水害・落雷・その他天災地変や凍結、ガス害、塩害による不具合・損傷。

電池の消耗による不具合。

配管から流入した砂、さび、ゴミなどの異物による不具合。

外部の汚れ、さび、メッキはがれなど、機能に影響のない不具合。

赤外線に影響を与える外部環境要因による不具合